

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2451 号

The Effects of Green Kiwifruit Ingestion on Digestive Health, Blood Flow, Skin Health, and the Autonomic Nervous System

グリーンキウイフルーツの摂取が消化器系・血流・皮膚および自律神経系に及ぼす影響

石田 アリシア 布美 (いしだ ありしあ ふみ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、グリーンキウイフルーツを4週間摂取した際の消化器系・血流・皮膚および自律神経に与える影響についての論文である。キウイフルーツは世界中で食されているフルーツであり、食物繊維が多く腸内環境を改善するとされてるが、自律神経や血流を改善させるか否かは研究がなされていなかった。本研究では、11人の健康な女性に1日2個キウイフルーツを4週間摂取してもらい、腸、腹部、排便に関連する不快感、排便回数、末梢血流、皮膚の健康、自律神経系の活動に及ぼす影響を解析した。キウイフルーツ摂取群は、摂取4週間後においてコントロール群と比較して主観的な腹部膨満感および排便頻度 ($p < 0.05$)、指先の血流量が有意に上昇した (第2指: $p = 0.029$ 、第3指: $p = 0.027$)。また、皮膚の明るさが有意に増加した ($p = 0.037$)。しかしながら、自律神経機能に対する影響はみられなかった。これらの結果は、キウイフルーツの胃腸機能の改善に加えて血流改善効果を初めて明らかにし、冷え性や肌質の改善につながる可能性を示唆した臨床的に意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。